

# 大雨から身を守る

## -札幌市9.11豪雨から1年-



### テーマと内容

毎年のように発生している大雨による被害。

昨年（平成26年）も日本各地で大雨により、土砂災害、浸水害、河川の氾濫などが発生し、甚大な被害をもたらしました。8月には、広島市で多くの方が土砂災害で犠牲となり、道内においても、礼文町で2名の方が土砂災害により亡くなりました。さらに9月には道内各地で断続的に大雨となり、札幌市内や支笏湖周辺において土砂災害や浸水害が発生しました。

このとき、札幌管区気象台は、北海道で初めてとなる大雨特別警報を発表して最大級の警戒を呼びかけました。また札幌市は、33年ぶりとなる避難勧告を発令しました。

なぜ、このような大雨が降ったのか。

大雨から身を守るために何をすればよいか。

気象庁では、大雨による災害を軽減するため、豪雨発生のメカニズムを解析し、最新技術を駆使して大雨を予想しています。また、札幌市ではいざというときに市民の安全を守るため、昨年9月の事例の検証を行い、災害対応能力のさらなる向上を目指して改善に取り組んでいます。

今回は、札幌管区気象台で予報現場の指揮をとる主任予報官と、札幌市で災害対応の最前線を統括する危機管理対策課長、そして、日々の天気予報を的確に解説する気象キャスターの菅井貴子さんが、ご来場のみなさまとの対話を交えながら、大雨から身を守るためにできることをわかりやすくお伝えします。

### 出演者のプロフィール

ファシリテーター **菅井 貴子(すがい たかこ) さん**  
 気象キャスター・気象予報士・防災士  
 2011年から北海道文化放送（UHB）「みんなのテレビ」に出演  
 天気、生活情報を担当。横浜市出身。

話し手（話題提供） **村井 広樹(むらい ひろき) さん**  
 札幌市危機管理対策室 危機管理対策課長  
 2013年から現職。札幌市出身。

**山下 龍平(やました りゅうへい)**  
 札幌管区気象台気象防災部予報課 主任予報官  
 道内各地の気象台で予報官を歴任。2014年から現職。北見市出身。

# 大雨から身を守る!

## -札幌市9.11豪雨から1年-

主催：札幌管区気象台

共催：札幌市

公益社団法人 日本気象学会北海道支部

一般社団法人 日本気象予報士会北海道支部

写真：平成26年9月11日  
札幌市清田区有明（札幌市撮影）

日時：平成27年9月6日(日)  
 14時00分～15時30分（開場：13時30分）

場所：紀伊國屋書店札幌本店  
 sapporo55ビル1階インナーガーデン  
 （札幌市中央区北5条西5丁目7番地）

ファシリテーター：菅井 貴子 さん（気象キャスター・気象予報士）

話し手：村井 広樹 さん（札幌市危機管理対策室 危機管理対策課長）

山下 龍平（札幌管区気象台気象防災部予報課 主任予報官）



気象予報士  
菅井 貴子さん